

IAUD Newsletter Vol.4 第03号 (2011年7月号) 目次

1. 特集：メディアの UDPJ 研究成果セミナー開催報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2. 国内外の UD 動向：キッズデザイン賞受賞／Universal Design 2012 Oslo 開催・・・・5

「カラーUD 配色イメージ・スケール」の可能性を提言

～特集：メディアの UDPJ による研究成果セミナー開催報告



メディアにおける色づかいに焦点を当てて活動しているメディアの UD プロジェクトが、日頃の研究のプロセスと成果を IAUD 会員により理解してもらうため、「メディアの UDPJ 研究成果セミナー」（主催：IAUD 協力：(特) カラーユニバーサルデザイン機構、(株) 日本カラーデザイン研究所）を、6月1日（水）に NTT DATA INFORUM 豊洲イノベーションセンタ（東京都江東区）で開催した。

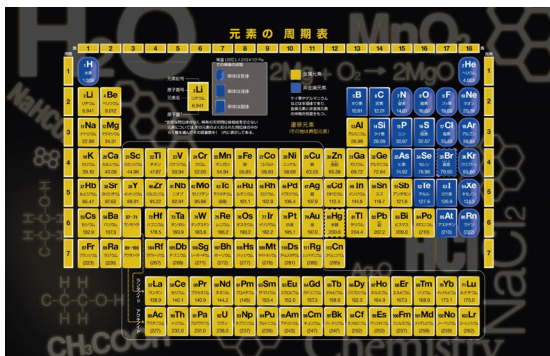
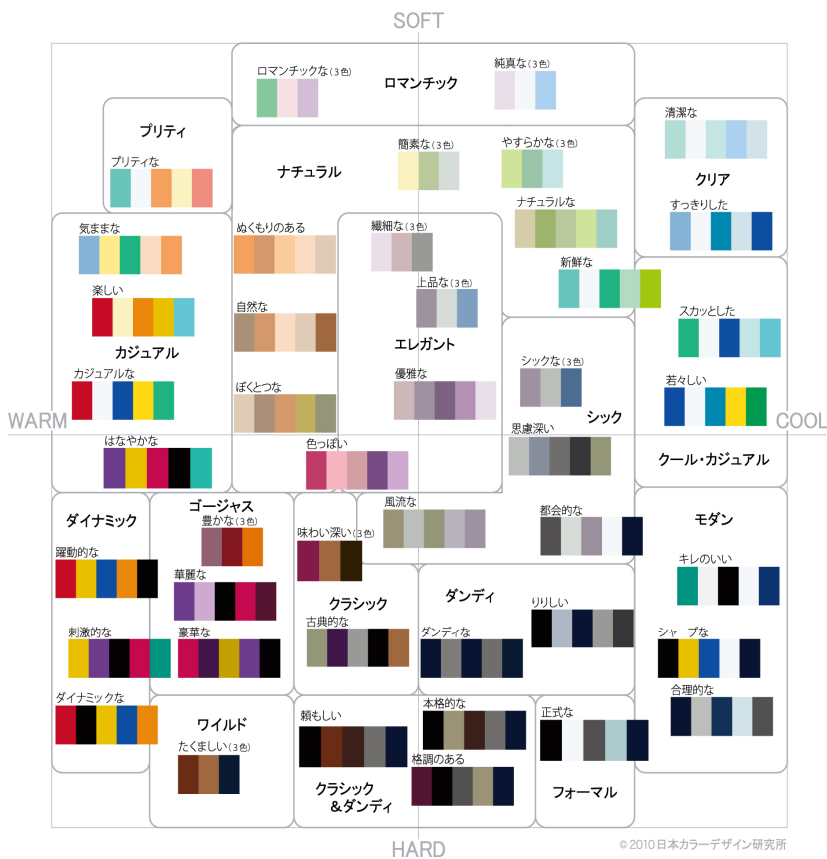
当日は定員 60 名を上回る 78 名が参加し、「デザインの可能性を広げるカラーUD 配色イメージ・スケール～多様な色覚への配慮とカラーイメージ伝達による、より豊かなデザイン表現へ～」をテーマに、PJ メンバーによる 3 つの成果報告が行われた。また、参加者との活発な意見交換もあり、今後の研究活動にとって非常に有意義なセミナーとなった。その様子を、同 PJ 副主査補佐の亀田和宏氏（大日本印刷(株)）に報告してもらった。

セミナー開催の経緯

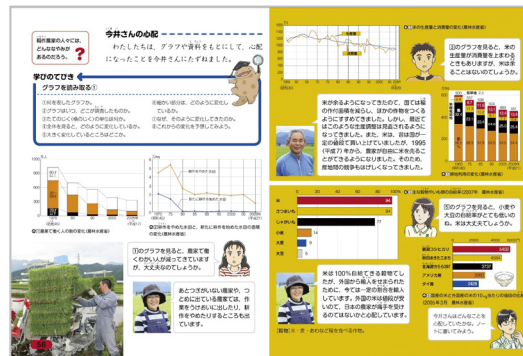
メディアの UD プロジェクトは、最も新しい IAUD の研究部会の領域として 2008 年に始動し、現在はメーカー、システムインテグレーター、NPO 法人、出版社、コンテンツ制作会社など 21 団体、32 名で活動しています。

「メディア」と言っても様々なメディアがありますが、私達はその中からまず「メディアにおける色づかい」に焦点をあて、メディアの「送り手」の視点から、色弱の方に配慮しつつ色の組み合わせが持つイメージを伝える「カラーUD 配色イメージ・スケール」を開発し、昨年 10 月の「第 3 回国際 UD 会議 2010in はままつ」において提言を行いました。

●カラー UD 配色イメージ・スケール〈 暫定版 〉



シャープ/Sharp な配色例：元素周期表



ダイナミック/Dynamic な配色例：社会教科書

国際会議の後、カラーUD 配色イメージ・スケールの精緻化を進める一方で、浜松の発表だけで「私達のトライアル」が正確に伝わっているだろうか、十分に意味のあるものになっているだろうか、ということが議論となりました。

そして、より多くの人に「研究の背景を知ってほしい」「研究のプロセスを理解してほしい」「少しでも多くの人に役にたってほしい」との思いから、研究成果セミナーを東京で開催することになりました。

セミナー当日の様子

まず、プロジェクト活動の概略と本日の内容について説明の後、PJ 主査の伊賀公一氏（(特) カラーユニバーサルデザイン機構）より、「多様な色覚への配慮 カラーUD」と題して、色弱の方への配慮であるカラーUD への理解を深めるため、利用者の立場から様々な実例を用いながら、取り組み方や考え方の説明を行いました。



引き続き、「デザインの可能性を広げる 配色イメージ・スケール」と題して、今回の開発のベースとなった配色イメージについて、PJ メンバーの杉山朗子氏（㈱日本カラーデザイン研究所）より、色と色の組み合わせが様々なイメージや言葉と繋がっている事実と意味を、研究者の立場から説明を行いました。

最後に、今回の私達の研究の成果である「カラーUD に配慮した配色イメージ・スケールの開発」とその検証プロセスに活用した「カラーUD 検証ツール “UDing CFUD” と “UDing シミュレーター”」について、PJ 副主査の小幡昌生氏（東洋インキ㈱）より作り手の立場から発表を行いました。



また、当日ご参加いただいた皆様には、今回の研究で検証に使用した「UDing CFUD」のソフトや報告パンフレット等をお配りしました。ご希望の方は、在庫の限り頒布いたしますので、IAUD 事務局までご連絡ください。

今回の研究発表セミナーには予想を上回る参加をいただき、かつ複数の参加者からご質問をいただき、今後の活動に繋がる「気づき」と「力」を得ることができました。御礼申し上げます。また、多くの方のサポートにより開催にこぎつけました。この場をかりて、ご協力いただいた皆様に深く御礼申し上げます。



メディアの UDPJ 新メンバー募集

私達は、現在も企業の枠を超えた自由な議論と交流から、「新しい気づき」を探しています。興味のある会員企業の皆様、まずは「見学」から始めてみませんか。

■活動概要

多様なステークホルダーと連携し、「メディアの課題」を発見、UDの視点からの検討、解決をめざす。

■定例ミーティング

原則 第1木曜日 15:00-18:00 於 IAUD サロン

*事前に日程を確認願います。

*今年度は、参加企業・団体での開催、外部視察を強化します。

■今年度の目標／アウトプット

1. カラーUD 配色イメージ・スケールの啓発ならびに精緻化：
2010年の国際会議での内容を広く提言するとともに、精緻化・拡張をすすめる。
2. カラーUD 標準化：
大学や研究機関・行政と連携し、社会に対して「色の情報保障」の提言をめざす。
3. 東日本大震災研究：
現地視察を行い震災によって発生したメディアの課題（ハザード）を研究する。

PJへの参加やミーティングの見学を希望される方は以下のサイトを御参照ください。

<http://www.iaud.net/news-f/archives/1106/21-114818.php>

国内外の UD 動向

1. 「第5回キッズデザイン賞」受賞

冊子「テレビコマーシャルにも字幕を」による啓発活動

余暇のUDPJはテレビCMに情報保障としての字幕を付与していく啓発活動の一環として、字幕の有効性や現状を子供たちにも知ってもらう冊子「テレビコマーシャルにも字幕を」を作成し、聴覚特別支援学校の一部に配布してきました。

この度、この取り組みが第5回キッズデザイン賞（主催：（特）キッズデザイン協議会）を受賞しました。

詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.kidsdesignaward.jp/>

2. 「Universal Design 2012 Oslo」開催とアブストラクト募集のお知らせ



2012年6月11～13日の3日間、Universal Design 2012 Osloがノルウェーの首都オスロで開催されます。

この会議は Universal design in public space をメインテーマにしており、現在はアブストラクトの募集もしています。

詳細は下記の公式サイトにアクセスしてください。

<http://www.ud2012.no/>

無断転載禁止

次号は7月下旬に発行予定

特集（予定）：IAUD アワード2010 優秀賞を受賞した日建設計の取り組みを紹介 他

IAUD 情報交流センター（IAUD サロン）：
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階
電話：03-5541-5846 FAX：03-5541-5847
e-mail：salon@iaud.net